

■平成26年度第1回中仙地域協議会会議録

1 日 時 平成26年4月24日（木曜日）午後2時から まで午後4時37分

2 会 場 中仙庁舎 2階 第21会議室

3 出席委員等

(1) 委 員（敬称略）

①出席委員（10人）

遠藤まき、金子美喜男、草薙幸隆、熊谷 亮、児玉誠良、佐々木堅一、佐々木亨、
佐々木正一、玉井勝壽、傳農富士夫

②欠席委員（8人）

柳田トシ、松塚勝男、寺田文夫、高橋成悦、高橋久逸、高橋泉、柴田真希亜、
秋山康

(2) 市職員（14人）

久米正雄副市長、小松英昭企画部長、足達隆中仙支所長、伊藤政子市民サービス課
長、高橋正由農林建設課長、草薙祐喜中仙公民館長、山田清市民サービス課参事、
草薙栄良農林建設課参事、佐藤朋尚農林建設課参事（欠席）、佐藤吉一農林建設課参
事、伊藤みゆき包括支援センター東部参事、石山玲子健康増進センター東部参事（代
理・高橋由美子副主幹）、高橋正人総合政策課参事、田村将悟総合政策課主任、齊藤
義則（事務局）

4 地域協議会内容

【開会】

開会を宣言（事務局）

【会長あいさつ】

日一日と桜前線が北上して参りまして、春爛漫を迎えることとなり心もうきうきしてい
る状況であります。本格的な行楽シーズンを迎える時期になりました。私の記憶によりま
すと4月5日の土曜日に雪が降って吹雪いた記憶がございます。それを除くと春の状況が
続く日々でありました。農家の皆さんにとっては農作業、あるいは農作物に影響が良いの
か悪いのか賛否両論の啓があるようでございます。いずれ異常気象のように感じられる昨
今であります。今日は今年度第1回目の地域協議会になるわけですが、年度初めと
いうことで公私ともに御多忙中のところ、委員は勿論のところ本庁からは久米副市長さん
はじめまして幹部職員、また支所からは支所長はじめまして幹部職員に御参加いただきま
して、衷心から厚く御礼申し上げます。いずれ紹介があらうことと思いますが、新聞発表
によりますと市のほとんどの幹部職員は異動で替わっておられる状況でございます。我々、
地域協議会の委員も昨年改選を迎えまして留任になった方もおりますし、新任された方も
おりますが、いずれ2年目を迎えました。18名の当協議会委員の皆様には昨年の御協力
体制に感謝を申し上げたいと思います。本年も2年目を迎え、色々な課題もあると思いま
すが、協議会の主旨に従いまして微力ではありますが、我々のできる範囲内で皆さ
んの協力を得ながら運営して参りたいと思いますので、従前同様、皆さんからのお力添え
をお願いしたいと思っております。

先日、事務局からは2名の欠席ということで十何名集まっていいなと思いますが、今日になってまた3名の欠席が増えたということで残念に思っております。いずれ委員の皆様におかれましては団体の代表、あるいは地域の代表として信任された方でございますので、どうかその身分を認識しながら、是非、協議会に積極的に出席して参りたいと思います。そうでなければ、市民の付託に応えることができませんので、できる限り出席して、地域住民の皆様にご貢献して参りたいと思いますので、皆様の御協力をお願い申し上げます。

今日は盛りだくさんの議題があるかと思っておりますので、皆さんから忌憚のない御意見をいただき、協議会を進めて参りたいと思っておりますので、皆さんからの御協力を再度お願い申し上げます。開会にあたり、一言御挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。

【副市長あいさつ】

副市長の久米でございます。どうかよろしくお願いいたします。

「平成26年度第1回中仙地域協議会」の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

4年連続となる大雪もようやく4月になって、3月末には約60cmあった積雪も少なくなり4月10日前には全部雪が融けましてこの後春作業が盛りになるということでございます。この春到来と伴に26年度が災害の無い穏やかな年であれば良いなという風に思います。

さて皆様御承知のとおり、平成26年度は大仙市が合併してから10年を迎える年であり、そしてまた時を同じくして、地域協議会が設置されてから10年目を迎える訳であります。委員の皆様にはこれまで市民と行政との協働によりまして地域課題を解決するしくみ作りが地域予算の活用化、都市計画マスタープラン、地域公共交通計画、さらには小規模高齢化集落等のコミュニティ対策等の各種計画への意見、政策事業に係る御提言の取りまとめなど地域の特色を生かした活発な活動を実施していただいておりますことに対し、この場をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。

さて今年度の地域協議会に関する取り決めにつきましては、各地域協議会委員の皆様を対象とした全体研修事業、それら視察研修等を支援する活性化事業の実施他、地域の特色・独自性を生かしつつ、課題に対応するための地域予算については、昨年度と同様に確保しているところでございます。特にこの地域予算枠につきましては市民協働の街づくりを進めていく上で有効な取り組みであると思っておりますので、市民の皆様から広く活用いただけるよう一層PRに努めて参りたいと思っております。

また、本日は地域協議会の委員の皆様がお集まりの席でございますので市の一大プロジェクトとしてこれまで進めて参りました市街地開発事業について若干、お話をさせていただきます。平成22年度から整備を進めて参りました仙北組合総合病院の移転改築を中心としました大曲通町地区の市街地再開発事業の内、北街区がこの程完成したということでございます。仙北組合総合病院は名称新たに厚生医療センターとして、この5月1日に開院する予定でございます。最新鋭の医療設備と快適な医療環境が整いまして地域の中核病院としてこれまで以上に大きな役割を担うということとなります。

この他、再開発事業として整備を進めて参りました施設も順次オープン致すところでございます。市の広報やマスコミ放送等で皆様御存じのことと思っておりますが、この程整備されました複合商業棟の名称は「Anbee 大曲」でバスターミナルはすでに動き出しております。この「Anbee 大曲」には、これまで市役所にありました男女参画・交流推進課が移転しまして4月1日から業務を開始しております。今後、残る南街区（現在組合総合病院）は病院の解体工事に着手しまして、その場所に健康増進センターや社会福祉協議会が入居する健康福祉棟、認定こども園となる児童福祉棟、商工会議所が入居する事務所棟、更には地上6階建ての立体駐車場するというところでございます。今後この事業が円滑に進捗できますよう市としましても引き続き力を入れて参ります。また本日は中仙地域における市の主

な事業につきましても御説明することになっております。事業の推進に対しましても皆様からの支援もよろしくお願いいたします。

大仙市誕生後 10 周年というこの記念すべき年を契機に市の新たなステージに向けてスタートができるように、こうした色々な取り組みを進めると共に、市民と協働の街づくりに一層努めて参りますのでどうか委員の皆様にはこれまで以上に御理解、御協力を賜りますようお願いしたいと思います。

最後になりますが、本日の地域協議会が結びあるものとなり、一層の地域発展に資するものとなりますよう御期待申し上げますと共に、皆様の益々の御活躍と御健勝を心から祈念申し上げます。それではよろしくお願いいたします。

【職員紹介】

足達支所長から支所幹部職員および本庁総合政策課職員を紹介

副市長	久米 正雄
企画部長	小松 英昭
総合政策課参事	高橋 正人
総合政策課主任	田村 将悟
中仙支所長	足達 隆
中仙支所市民サービス課長	伊藤 政子
中仙支所市民サービス課参事	山田 清
中仙支所農林建設課長	高橋 正由
中仙支所農林建設課参事	佐藤 朋尚 (欠席)
中仙支所農林建設課参事	草薙 栄良
中仙支所農林建設課参事	佐藤 吉一
中仙公民館長	草薙 裕喜
包括支援センター東部参事	伊藤 みゆき
健康増進センター東部参事	石山 玲子 (代理 高橋由美子副主幹)
中仙支所市民サービス課	齊藤 義則 (事務局)

【議題】

議題について、進行を傳農会長が務める。

(1) 会議録署名委員の指名

運営規程第 7 条第 2 項により、会長が児玉誠良、及び佐々木亨の両委員を指名された。

(2) 平成 26 年度中仙地域主要事業について

・市民サービス課長説明

地域振興事業 (地域枠予算)・・・今年度 7,052 千円

自治会育成支援事業

地域交通運行事業

公有林整備事業

出前講座

交通安全対策推進活動事業・・・今年度指導隊員は 14 名

防犯対策事業・・・今年度指導隊員は 8 名

放課後児童クラブ管理運営費

子どもの遊び場管理費

地域子育て支援拠点事業・・・本庁児童家庭課から支所に移管
高齢者福祉事業・・・中仙地域敬老会は 9/4 開催
高齢者生活支援事業
介護サービス事業
ごみ不法投棄棒事業
ごみ関係補助金交付事業
ごみ袋無料配布事業
狂犬病予防対策事業
八乙女温泉管理費
消防・水防・防災関係事業・・・団員報酬（216 人分）及び管理費等
納税講座振替推進事業
国民健康保険給付事業
後期高齢者医療推進事業
を説明。

・農林建設課長説明

（農林関係）

病虫害防除推進対策費
第 27 回全国ジャンボうさぎフェスティバル
農林道等管理事業費
快適居住環境整備事業費
小規模集落元気な地域づくり基盤整備事業費
ほ場整備関連調査計画事業費
秋田県水と緑の森づくり税関連事業費
経営所得安定対策
農業夢プラン応援事業
園芸メガ団地整備事業
多面的機能支払交付金事業
農地等災害復旧事業
ほ場整備

2014 あきた水と緑の森林祭

（建設関係）

道路維持管理費
道路改良事業費
交通安全施設整備費
市道敷地等未登記対策費
公園維持管理費
市営住宅維持管理費
簡易水道事業一般管理費
下水道事業維持管理費
農業集落排水事業維持管理費
住宅リフォーム支援事業
除雪事業

を説明

- ・中仙公民館長説明
「ドンパル」自主事業・・・合計1,000万円
中仙公民館自主事業
スポーツ振興
工事・修繕・備品購入・・・中仙市民会館正面カーペット張替、八乙女球場水銀灯安定器取替修繕、八乙女球場東屋解体等

を説明。

- ・地域包括支援センター東部参事説明
地域支援事業
(介護予防事業)
(包括的支援事業)
(任意事業)

介護予防支援事業

を説明

- ・健康増進センター副主幹説明

健康増進センターの役割を資料に基づき説明(健康相談・健康教室・各種検診等)

会長 説明を受けました主要事業等につきまして、御質問を受けたいと思います。市民サービス課関係ではありませんか、はい。

草薙幸隆委員 自治会育成支援事業の中で、①世帯割、②世帯数、会館管理補助金の金額の説明をお願いします。

市民サービス課長 ①の世帯割は250円に世帯数を掛けたもの。②の均等割は10世帯いかか10,000円、11～30世帯が15,000円、31～50世帯が25,000円、51世帯以上が35,000円です。③の会館維持管理費ですけれども30世帯以下が15,000円、31～50世帯が25,000円、51世帯以上が35,000円です。

会長 よろしいですか。他にございませんか。次に農林建設課関係ではありますか。
(なし)

会長 次に大仙市公民館関係ありませんか。

会長 市民会館の事業の予算ってあるんですか。

公民館長 ひとつひとつに委託費、諸経費があります。合計で約1,000万円です。参考に述べますとジャズは委託費だけで190万円、その他に諸経費がかかります。松竹が300万円、その他に諸経費がかかります。須川展也さんは120万円が委託費でこのほかにチラシを印刷したり様々な諸経費がかかります。以上です。

会長 入場料を取った他にこれだけかかるということですね。

公民館長 今言った値段は業者さん・音楽事務所に支払う金額で、入場料金は全額収入になります。実際の経費は入場料を差し引いた経費が持出しとなります。

会長 よろしいですか。他にございませんか。

児玉誠良委員 農林建設課関係の「あきた水と緑の森林祭」と「秋田県水と緑の森づく

り税関連事業」の2つありますが関連があるということですか。

農林建設課長…「あきた水と緑の森林祭」は県の主催となります。会場がたまたま八乙女公園ということ。「秋田県水と緑の森づくり関連事業」は25年度から3年間のボランティア団体の人たちと一緒にやっている事業です。

会長 八乙女山は「うそ」の被害はありませんか。

農林建設課長 八乙女山に限らず、あまり町内の被害はなく、間もなく明日、明後日には桜が咲くと思われま。

金子美喜男委員 今年の観桜会のポスターですが、八乙女山が一つも写ってなくて、横町の土手が写っている理由はありますか。

市民サービス課参事 ポスターにつきましては旧中仙観光協会が、大仙市の観光物産協会に移りましてそちらで作成しておりますので、写真についてもそちらに任せている状況であります。

金子美喜男委員 中仙は良くて悪くても桜は八乙女山だということを観光物産協会に喋ってほしい。

玉井勝壽委員 民生委員さんが認知症とか教育関係とかやっていると思いますが、そういう話は全然出てきていません。民生委員さんはどの課がなっていますか。

市民サービス課長 民生委員は市民サービス課が担当です。

玉井勝壽委員 事業説明で民生委員の話は出てきませんでした、何をやっているのですか。

市民サービス課長 一人暮らし高齢者宅等に見守り等の訪問活動を行ったり、問題がある所は、包括支援センターと連携を取りながら活動しています。

玉井勝壽委員 文章として一言も出てきていないので、横の繋がりとして事業の中で説明があっても良かったのではないかと。そういうことです。

市民サービス課長 はい。わかりました。

会長 他にありませんか。ないようですので次の議題に入ります。

(3) の地域枠予算について協議していただきます。これについては市民サービス課長から説明をお願いします。

(3) 地域枠予算事業について（説明者：伊藤市民サービス課長）

実施類型Ⅰ型（市が主体となる事業）

1. 八乙女公園桜まつり電飾事業（市民サービス課）

事業の目的…恒例の桜祭りの開催に合わせ、八乙女公園の桜を夜間にライトアップし観覧ルートを電飾して祭りを盛り上げる。また公園の防犯や通行の安全を図る。

事業の内容…監視棟（プレハブ）・電飾用具の借上げ、配線等

事業費…¥664,800円 うち電飾配線・プレハブ運搬設置および撤去等 ¥365,105円を市が負担する。

2. ジャンボウさぎお披露目事業（農林建設課）

事業の目的…中仙地域特有のジャンボウさぎを広く知ってもらい、観光および特産と

して発信するため、ゴールデンウィークにあわせて道の駅なかせんイベント広場でジャンボうさぎをお披露目する。

事業の内容…ジャンボうさぎの借上げおよび農家への謝礼（給餌、排泄物処理）

事業費…¥66,600円

・賃金 @6,100×2人×3日 ・うさぎ借上げ料 @5,000×2羽×3日

3. 「中仙小唄」CD制作事業（市民サービス課）

事業の目的…中仙地域の歴史や名勝そして特産品を盛り込んだ旧中仙町のPR曲である「中仙小唄」の音源をCDに吹き替え直し、この曲をイベント等に使用し後世に伝えていく。

事業の内容…「中仙小唄」（カラオケ兼用）CDを20枚製作し、中仙公民館等に配付する。

事業費…¥50,000円 CD制作委託料

実施類型Ⅱ型（地域団体と市の協働事業）

1. コミュニティづくりレクリエーション事業

（中仙地域コミュニティ・レクリエーション連絡会）

事業の目的…地域としての一体感の醸成と交流によるふれあい等を図り、活力ある地域をつくるため、地域住民の体育祭やレクリエーション事業を支援する。

事業の内容…各地域で組織される実行委員会が、スポーツ推進委員の協力のもと、地域づくりのためのコミュニティ・レクリエーションの企画運営をし、地域コミュニティの親睦と地域住民の健康増進を図る。市では参加賞等の一部を購入し、これを支援する。

事業費…¥360,000円（@60,000×6地区）

会長 皆さんから御意見を承りたいと思います。まず初めに1.八乙女公園桜まつり電飾事業について御質問、御意見賜ります。

金子美喜男委員 事業費664,800円の内365,105円は市が負担すると書いてありますが、その残額を地域枠という考えでよいですか。

市民サービス課長 観光物産協会ですら予算がありまして、電飾の配線・配電それとプレハブの運搬・設置等としまして地域枠予算から365,105円負担するという事です。

草薙幸隆委員 これに関連してですが、中仙地区に於いては桜祭りについての会場は八乙女公園のみということでしょうか。

市民サービス課参事 道の駅もです。

草薙幸隆委員 そちらの方は電飾とかそういったものはありますか。

市民サービス課参事 堤防の電飾は道の駅に頼んで設置しています。

草薙幸隆委員 はい。わかりました。

玉井勝壽委員 さっきのポスターの件含めて、八乙女山より道の駅がメインになっているのでありませんか。それと町内で花飾りをしてはいますが、毎年ある程度の本数くださるわけですが、飾りが足りません。それで前のやつを使えば統一されておらず、見た目が悪いです。新しい飾りは電柱に繋いだりしてありますが、毎年、やってきたものが変わってしまうと町内としてすごく悩んでいるわけです。そういう訳で観桜会を今後考えていかなければ

ればならないと思います。

市民サービス課参事 花飾りは 11 町内に配付してあります。駅前の旧国道から登町までです。今年は 50 本から 60 本、町内の戸数の多い所は 10 本追加したりして、市の予算で配布しております。

会長 不足している場合は来年度しかないということでしょうか。では事前に要望するということになるのですか。

市民サービス課参事 予算もありますが、足りない部分は町内の会費で購入している町内もあります。旭町は町内会費で配布しています。

会長 ポスターについては市の方から観光物産協会に八乙女山の写真を主にしてもらおうよう市民課の方からお伝え願いたい。

会長 次にジャンボウさぎのお披露目事業について御質問、御意見ありませんか。

佐々木堅一委員 これについては大賛成ですが、秋にやるジャンボウさぎフェスティバルは「全国」でなく「World」とか「世界」とか名前を付けてもっとアピールした方が良いのではないか。

会長 他にありませんか。ないようですのでこの件も議案通り認めます。

会長 次に「中仙小唄」CD制作事業について御質問・御意見ありませんか。

ないようですが、どういう曲か分からない委員もおるようですので、次回お披露目してください。

では次に実施類型Ⅱ型のコミュニティづくりレクレーション事業ですが、これは各分館で行う体育祭への助成で継続して毎年ある事業ですが、御質問・御意見を賜ります。

金子美喜男委員 去年より各 5 万円から 1 万円増えて 6 万円になっていますが、これは足りなくて増やしたということですか。

会長 消費税が上がって苦しい状況だということでございます。

金子美喜男委員 はい。わかりました。

会長 他にございませんか。ないようですので地域枠予算については原案通り承認します。

会長 では次に（４）大仙市小規模・高齢化集落等コミュニティ対策に係る中仙地域協議会意見集約について議題とします。事務局より説明願います。

（４）大仙市小規模・高齢化集落等コミュニティ対策に係る中仙地域協議会意見集約について（事務局説明し、意見集約）

1. 地域・集落の特性に応じた活性化対策

①コミュニティ機能の低下について

【問題点・課題】

- ・ 少子・高齢化やインターネットの普及等生活の多様化により、特に若者の地域行事への参加が少なくなり、地区内のコミュニケーションの低下が顕著である。

【上記に対する対策案】

- ・ 各種行事内容を時代に合ったものや若い者が興味を持つものを取り入れ、地区内の交流促進に繋げていく。

②人口減少や高齢化による集落機能の低下について

【問題点・課題】

- ・人口減少や少子・高齢化に伴い、運動会やお祭り等各種地域行事にも支障が出始め、集落機能や地域活力も低下している。

【上記に対する対策案】

- ・集落機能低下や人口減少抑制のため、集団営農等で地盤産業である農業所得を維持向上させ、行政には若い世代の働ける場所の確保をお願いしたい。

③農業従事者の高齢化や後継者不足について

【問題点・課題】

- ・小規模兼業農家の割合は増加し、農機具購入等負担も重いため、特に若い世代の担い手は少なく、後継者不足が深刻である。

【上記に対する対策案】

- ・農地の集約化等で大規模農業経営への転換を図っていくとともに、大部分を占める小規模兼業農家への支援充実も訴えていき、農業従事者の減少を抑制していく。

④地域資源の活用について

【問題点・課題】

- ・地元住民には効能が良く根強い人気の「八乙女温泉さくら荘」があるが、休憩場所もなく利用人数が限られている。

【上記に対する対策案】

- ・利用促進のため効能等を訴えていき、行政へは「さくら荘」の休憩場所増設等のリニューアル工事をお願いしたい。

⑤その他

【問題点・課題】

- ・除雪が困難になっている高齢者世帯増加とその対策。

【上記に対する対策案】

- ・購入費の一部補助にて、小型除雪機の集落所有を提案し、集落内で除雪作業（公道以外）を計画し、合理的な除排雪を行う。

2. 地域・集落の特性に応じた生活対策

①高齢者等の生活支援について

【問題点・課題】

- ・高齢者の単身または高齢者のみの世帯が増加し、地区内でもその世帯の孤立化が問題となっている。

【上記に対する対策案】

- ・各種情報提供の訪問で状態確認等の見守りを行っていくとともに、地区の高齢者同士がより密に交流できるよう支援していく。

②医療や福祉、防災など住民の安全・安心の確保について

【問題点・課題】

- ・中仙地域は災害の少なかった地域であり、防災に対しての意識が低い。

【上記に対する対策案】

- ・各地区で避難訓練を実施し防災意識を高めていく。
- ・正確な情報伝達のための防災無線の設置。
- ・避難場所に指定されている青少年センターは玉川向こうの低い場所にあることから避難場所には適さず変更が必要である。

会長 熱心な御意見ありがとうございました。では次に（５）大仙市の「がんばる集落」活性化支援事業について関係当局から説明をお願いします。

事務局 （資料により説明）

質問 70世帯以上の町内も対象になりますか。

田村総合政策課主任 70世帯の場合は、隣近所の集落と一緒にした場合に地区自治組織型として申請が可能となります。

質問 今現在やっている長野神社のお祭りの維持も対象になりますか。

田村総合政策課主任 全く同じければだめです。何かしら新しく広げられることであれば対象となります。

小松企画部長 継続事業はだめだということではなくて、継続事業の拡充はもちろん対象となります。何かしら新しいものを付加し、今の事業を継続してやろうとすることであればよいです。今この事業をなぜ起こしたかというのは、今、じり貧状態になっている集落を何とか維持・活性化させなければならないということが大命題としてあります。他のところと協力してが体を大きくして、盆踊りとか「ささら」とか担い手がいなくなることへ何かできないかという一つの誘導策として捉えてほしい。継続して行う事業は自治会育成支援補助金や地域枠Ⅲ型等を探して活用してほしい。

会長 （5/15締切ということで）非常に忙しい事業ですが、来年度も継続されるということで、そういう考えがあるところは今から御相談をお願いします。

会長 （6）のその他についてですが何かありませんか。


玉井勝壽委員 「ドンパン広場」は地域の方がいろいろなレクリエーションに使われています。以前より大分良くなりましたが、花植えされている花壇以外は整備が行き届いていない所がありますが、もっと地域の方が活用できるよう整備に力を入れてもらいたい。

足達支所長 はい。わかりました。

会長 今日のはかつてない程、皆さんから御協議いただきありがとうございます。ただ委員の出席数が悪いので、是非、自分の立場を認識いただきまして、地域のために貢献していただけるよう次回からも御参加していただくよう御要望して終わりたいと思います。ありがとうございました。

平成26年4月24日

会議録署名委員

委員 玉井 勝壽 

委員 足達 亨 